

若者の地方体験交流 募集概要

すおうおおしまちょう
山口県周防大島町 (人口 : 15,746 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験

山口県周防大島町は全国的に見ても、過疎高齢化が進む町です。しかし、ここ数年、移住者が増える町に変わってきています。

なぜ移住者があとを絶たないのか？移住者が周防大島を選ぶ理由は？

ヒアリング調査を行い、移住者を知ること、さらなる移住者を呼び込む仕掛けを一緒に考えてみませんか？

定住人口や関係人口について学んでいる方には、とても実践的なインターンシップとなります。

そして社会人になる前に、なぜ利便性の高い都市部で暮らしていた人たちが、不便な島に移住したのかを知ることは、みなさんがこれからワークライフバランスを考える上で非常に有意義なものとなります。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

みなさんのご応募をお待ちしています。



(体験内容等)

- 周防大島町に移住された方などへのヒアリング等を通じ、周防大島町の移住の現状を体験。
- 周防大島町の各所を巡り、周防大島町の歴史から移住について調査を実施。

(受入期間) 7月20日～9月18日までのうち1週間～10日程度

(最寄りの交通機関・所要時間) JR山陽本線大島駅下車 防長バスで「大島庁舎前」下車 (乗車時間約16分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生で移住定住に関心のある方
- 応募締切 6月30日(火)必着
指定参加申込書に必要事項を記入の上、郵送またはメールでお申し込みください。
- 費用負担 なし(見学など施設入場料等の実費はご負担下さい)
- 宿泊施設 お試し暮らし住宅(費用負担なし)
- 食 事 自炊(自己負担)
- その他 移住された方に聞いてみたいことや、調べてみたいことがありましたら事前にご準備ください。

(担当者から一言)

周防大島町は江戸時代から昭和初期まで、長州大工や瓦職人など多くの人材を全国に輩出し、ハワイなどに移民として多くの人々が渡っていきました。現在ではその逆で都会暮らし多くの方が周防大島町に移住し、起業したり、特産品のみかんを生産したり、漁師になって瀬戸内の魚などを獲ったりしています。なぜ、周防大島町に人が集まるのか調査してみませんか。特に移住される女性にスポットをあて、女性目線での移住について調査を実施する予定です。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

周防大島町役場 政策企画課 定住対策班 西村一樹(にしむらかずき)

TEL 0820-74-1007 E-mail seisakukikaku@town.suo-oshima.lg.jp

URL : <http://www.town.suo-oshima.lg.jp/>

